

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
1	一般	10	4	1	123芸術・文化の振興	文化財保護に要する経費	文化・スポーツ課	○	①文化財の指定・指定文化財の管理・埋蔵文化財発掘調査など文化財保護に係わる業務を行う。 ②文化財保護事業は行政の責務であり、各種開発の波が本市に及んでいることから、今後も継続して実施する必要がある。	11,630	8,010	6精査・検証	①文化財保護事業は行政の責務であり各種開発が本市でも行われていることから、調査件数が減となることもあるが、継続して実施する必要がある。 ②新たな文化財指定に向けての資料整備や事務を進める。埋蔵文化財の窓口問い合わせに対して、引き続き情報の共有化を図る。	4,054
2	一般	10	4	1	123芸術・文化の振興	文化振興に要する経費	文化・スポーツ課	○	①芸術文化事業(市民文化祭、市民美術展覧会、芸術鑑賞教室等)の実施。 ②市民の多様な芸術趣向に応え、多くの市民が参加できる機会や、来場のきっかけを作っていくことが課題である。	1,674	1,681	6精査・検証	①芸術文化の発表機会、鑑賞機会の提供は地域の芸術・文化意識の向上に必要であるため。 ②各種発表への参加のしやすさ及びワークショップ実施行事を増やし、更なる活動者の増加を図る。	1,753
3	一般	10	4	1	123芸術・文化の振興	民間開発による埋蔵文化財調査に要する経費	文化・スポーツ課	○	①本調査が必要と判断した事業地の取扱いについて、事業者と協議を行い、事業者の負担により本調査を実施する。 ②遺跡の現状保存を目指す、協議の結果、現状保存が困難となった場合、発掘調査による記録保存を実施する。	0	0	6精査・検証	①民間開発に伴う事業者の費用負担による遺跡の記録保存に対応する業務のため、実施に備える必要がある。 ②外因的な要素に起因するため、対象案件が発生した際に迅速に対応する。全額負担が困難な零細業者への県補助の活用	2,731
4	一般	10	4	1	123芸術・文化の振興	国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業	文化・スポーツ課	○	①国史跡下総小金中野牧跡の維持管理、周知普及および保存管理を実施する。 ②史跡地の清掃管理、更なる周知の裾野を広げることを目指して、事業展開していくこと。財政状況を見極めた上での活用のための史跡整備事業の実施。	44,822	2,499	6精査・検証	①史跡地を保護活用し、周知普及事業の実施や、清掃管理を行い、史跡に対する市民意識の醸成を図ることが必要となるため。 ②周知普及事業等の実施により、更に市民周知度を上げるとともに、史跡の適正な保存を図るため、清掃管理を行う。	2,500
5	一般	10	4	1	123芸術・文化の振興	埋蔵文化財緊急調査	文化・スポーツ課	○	①平成28年度に本調査を実施した一本松遺跡の出土資料を整理、分析し、発掘調査報告書を刊行する。 ②基礎整理作業の後、出土資料の図化業務、写真撮影等を行い、報告書作成のための図版、原稿作成を行う。	0	5,607	6精査・検証	①一本松遺跡の整理作業実施にあたり、業務進捗について、状況把握をする必要があるため。 ②出土資料を図化するにあたり、業務対象資料を抽出する。	4,818
6	一般	10	5	2	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	体育施設の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○	①体育施設の適正な維持管理を行う。 ②施設の老朽化が目立ってきており、計画的な改修を行う必要がある。県営住宅建設計画に伴う、佐津間多目的グラウンドの閉鎖。	94,751	91,222	7拡充	①多くの施設が老朽化を迎えており、施設の詳細な状況を把握、整理し、修繕する必要がある。 ②体育施設利用者のための駐車場を整備し、利便性の向上を図る。	94,850
7	一般	10	5	2	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ振興に要する経費	文化・スポーツ課	○	①スポーツ活動の推進を図り、生涯にわたり心身ともに健全な生きがいのある暮らしができるようにする。 ②団体(体育協会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団)等の活動を活性化し、機会づくりの推進を図る必要がある。	20,841	23,147	6精査・検証	①団体活動の支援等により、スポーツ行事参加者数が増加した。 ②引き続き、スポーツ団体の育成、スポーツ活動の推進を図っていく。	24,118
8	一般	10	5	2	122生涯スポーツ・レクリエーションの振興	陸上競技場改修事業	文化・スポーツ課	○	①トラックを全天候ウレタン舗装、インフィールドを人工芝に改修するなどして、日本陸上競技連盟第4種公認を取得する。 ②事業実施に必要な、予算の確保。	7,020	3,542	7拡充	①30年度改修工事の施工、完了及び31年度公認機器購入のため。 ②改修工事の施工完成。31年度購入公認機器の精査。	0
9	一般	10	4	6	123芸術・文化の振興	郷土資料館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課 郷土資料館	○	①鎌ヶ谷市の歴史・民俗などに関する資料を調査・収集・保存・研究するとともに、展示や教育・普及などの事業を行う。 ②現用の施設を利用し、かつ、資料館ボランティアの協力なども得て、できるだけ合理的に事業を行っていく必要がある。	7,320	12,977	6精査・検証	①資料の調査・収集・保存・研究及び展示、教育・普及事業などを、資料館ボランティアの協力も得て可能な範囲で行った。 ②市史編さん事業から引き継いだ資料整理を継続して実施するとともに、その利用方法について検討する。	10,644